

START プログラム募集要項

第8回 ～オーストラリアの多文化社会～

第9回 ～ベトナム戦争の痕跡とホーチミン市の発展を体感する～

第10回 ～アメリカの大学、社会と文化～

1. START プログラムとは

START（スタート）プログラムの目的は、海外経験の少ない新入生を対象に、海外の大学やその周辺都市を訪問し、日本と異なる文化や環境を体験する機会を提供し、国際交流や留学への関心を高めるきっかけをつくることです。また、START プログラムでは、参加費用の一部を広島大学基金から補助することで学生の経済的負担を減らし、より多くの学生が留学に挑戦する可能性を広げることを目指しています。

2. 教養教育科目「海外フィールドスタディ」(1単位)

平成24年度から、START プログラムは教養教育科目「海外フィールドスタディ」となりました。参加が決まった学生は、自動的に上記科目に履修登録され、成績評価を受けて、単位を習得できます。このプログラムは、広島大学の学生をグローバル人材として育成することを目指しており、以下のグローバルコンピテンシー（能力）を向上します。

START プログラムで育成するグローバルコンピテンシー

- (1) コミュニケーション能力（国際的対話能力）
- (2) 自己管理能力
- (3) 成果を出す能力
- (4) 連携とネットワーク
- (5) 個性と文化の尊重

「海外フィールドスタディ」については、My もみじに掲載されているシラバスもご参照ください。

3. 第8～10回 START プログラム共通項目

- a) プログラム内容： 広島大学の海外協定大学で2週間、現地大学教員による講義やワークショップ、現地公用語の語学授業、現地学生との交流、大学周辺及び周辺都市でのエクスカージョンなどを行います。また、きめ細やかな事前学習・事後学習を通じて現地での体験をより効果的に吸収し、ふりかえり、内在化するプロセスをサポートします。
- b) 対象学生： 学部1年生 *日本で初等・中等教育を受けた、海外経験の少ない人を優先
- c) 募集人数： 各回24名
- d) 学生負担費用： プログラム参加費（5万円）、海外旅行保険料（大学指定のもの、約1万円）、パスポート申請費（5年用¥11,000）、日本国内交通費、現地交通費、お小遣い（食費含む）など

※ プログラム参加費は、全体費用（航空券、査証（ビザ）申請料、宿泊費、プログラム費、一部の食事代）の一部に充当されます。

※ 第9回（ベトナム）については、JASSO 留学生交流支援制度（ショートビジット）奨学金8万円が支給されますが、これも全体費用の一部に充当していただきます。

- e) その他： 本プログラムは、事前学習・事後学習を含むすべての行事に参加することが参加の条件です。また、研修終了後にレポートの提出及びプログラム評価への協力が義務付けられています。

4-1. 第8回 START プログラムの概要

- a) 渡航・研修先： オーストラリア 南オーストラリア州アデレード市・フリンダース大学
- a) 実施期間： ①事前研修：2012年12月～2013年2月
②現地研修：2013年2月22日（金）～3月10日（日）（16泊17日）
※ 成田／羽田空港集合・解散（予定）
③事後研修：2013年3月22日（金）
- b) 引率： 広島大学大学院社会科学部 西谷元教授，森邊成一教授 ほか
- c) 宿泊場所： ホームステイを予定

4-2. 第8回研修先の紹介： Flinders University

- a) フリンダース大学 <http://www.flinders.edu.au/>
フリンダース大学は、1966年に創立されたアデレード市街の郊外に位置する公立大学で、全学的にWebCTを広範に活用するなど、革新的で質の高い授業と教授方法に定評があります。教育・人文・法学部、健康科学部、理工学部、社会・行動科学部によって構成されており、これまで世界100カ国から学生が集まり、留学生約4,000名を含む約20,000名の学生が学んでいます（2011年の統計による）。
- b) アデレード市
フリンダース大学のある南オーストラリア州は、オーストラリア中央南部に位置し、アデレード市は人口100万人強の州都で、オーストラリアで5番目に大きな都市です。アデレード市には、国立アボリジニ文化研究所やアボリジニ文化展示館など原住民に関する施設、アデレードヒルズと呼ばれる美しい丘陵地帯、郊外にはバロッサバレーというオーストラリアワインの名産地や、野生動物等が見られる景勝地カンガルー島があります。

5-1. 第9回 START プログラムの概要

- a) 渡航・研修先： ベトナム社会主義共和国 ホーチミン市ほか
ベトナム国家大学ホーチミン市校人文社会科学大学（広島大学ベトナムセンター）
- b) 実施予定期間： ① 事前研修：2012年12月～2013年2月
② 現地研修：2013年2月28日（木）～3月13日（水）（13泊14日）
※ 関西国際空港集合・解散
③ 事後研修：2013年3月25日（月）
- c) 引率： 広島大学大学院文学研究科 八尾隆生 教授 ほか
- d) 宿泊場所： ベトナム国家大学ホーチミン市校人文社会科学大学から徒歩1分の学生宿舎を予定
- d) 注意事項： 出発までに、A型肝炎の予防接種を2回、大学指定の病院で受けて頂きます（費用は大学が負担）。

5-2. 第9回研修先の紹介： University of Social Sciences and Humanities, Ho Chi Minh City

- a) ホーチミン市人文社会科学大学 <http://en.hcmussh.edu.vn/3cms/>
ホーチミン市人文社会科学大学（USSH）は、ベトナム国家大学ホーチミン市校（VNU HCMC）の中

の専門大学の一つで、ロシアやポーランド、アメリカ、オーストラリア、フィリピン、韓国、日本など世界中の様々な国出身の教員による 18 学科 500 科目の授業が行われています。また、ホーチミン市人文社会科学大学には日本語学科があり、日本に興味を持って勉強している学生もたくさんいます。2010 年 11 月に広島大学ベトナムセンターを USSH 内に開設しました。

b) ホーチミンシティ

ベトナム戦争終結後、1975 年に解放されるまでは首都「サイゴン」として栄えたベトナム最大の商業都市です。フランス植民地時代のコロニアル様式の建物に代わり現在は高層ビルが増えましたが、市場や裏通りには昔と変わらない街並みも残っています。通りやロータリーはバイクであふれ返っており、経済成長の熱気を肌で感じられる都市です。

6-1. 第 10 回 START プログラムの概要

a) 渡航・研修先： アメリカ合衆国ヴァージニア州ハリソンバーグ・ジェームスマディソン大学

b) 実施期間： ①事前研修：2012 年 12 月～2013 年 3 月

②現地研修：2013 年 3 月 13 日（水）～3 月 28 日（木）（15 泊 16 日）

※ 成田空港集合・解散

③事後研修：2013 年 4 月 3 日（水）

c) 引率： 広島大学国際センター 堀田泰司 准教授 ほか

d) 宿泊場所： ジェームスマディソン大学寮（現地学生とルームシェア）を予定

6-2. 第 10 回研修先の紹介： James Madison University

a) ジェームスマディソン大学 <http://www.jmu.edu/>

ジェームスマディソン大学（JMU）は、1908 年に創立された公立大学で、「Knowledge is liberty（知識は自由なり）」のモットーのもと教育が行われています。現在は、文学部、経営学部、教育学部、科学技術部、科学・数学部、芸術学部、大学院専門職課程の 7 つの学部によって構成されており、世界 78 か国から集まった約 19,000 名の学生が学んでいます。

b) ヴァージニア州

ジェームスマディソン大学のあるヴァージニア州は、米国東部に位置し、首都ワシントン D.C. から 2 時間の距離にあります。ヴァージニア州には、歴史ある建物や博物館、美術館などの観光名所が多くあるだけでなく、シェナンドー国立公園をはじめとした多数の国立公園があり、自然が豊かなことで知られています。

7. 応募資格（選考基準）

a) 広島大学に正規生として在籍する学部 1 年生（所属学部は問わない）。

b) 国際交流や留学に高い関心を持っており、参加目的が明確で且つ向上心に富んでいること。

c) 事前学習・現地研修・事後学習のすべてに参加し、真剣に取り組むことができること。

d) プログラム終了後、事業評価や広報活動に全面的に協力できること。

e) 応募者多数の場合は、日本国内で初等中等教育を受けた、海外経験の少ない者を優先する。

f) 第 8 回オーストラリア及び第 10 回アメリカについては、英語力を考慮して審査する。

8. 選考方法

応募者数の多少に関わらず、書類審査及び面接による選考を行う。

9. 募集から帰国までの予定

2012年	11月27日(火)～	募集開始
	11月29日(木)18:10-18:40	募集説明会開催 (総合科学部 L 棟 102 教室)
	11月30日(金)12:10-12:40	募集説明会開催 (総合科学部 K 棟 108 教室)
	12月3日(月)8:30～	応募期間(時間厳守)
	12月5日(水)17:00	☞ 国際交流グループへ申込書を提出
	12月7日(金)17:00以降	書類審査結果発表 (My もみじ個人掲示)
	12月10日(月)～12日(水)	面接審査(☞詳細は p.5)
	12月13日(木)17:00まで	面接審査結果発表 (My もみじ個人掲示)
	12月18日(火)18:00-21:00	オリエンテーション①【全回合同】 *参加者顔合わせ, 今後の手続き説明など (学生会館レセプションホール)
	12月21日(金)18:00-20:00	海外渡航リスク管理セミナー (法・経講義棟 257 教室, 霞地区保健 208 号室)
2013年	1月8日(火)18:00-20:30	オリエンテーション② *事前学習発表ほか【オーストラリア】
	1月10日(木)17:00	パスポートコピー提出×切【オーストラリア】
	1月15日(火)18:00-20:30	オリエンテーション② *事前学習発表ほか【ベトナム】
	1月16日(水)17:00	パスポートコピー提出×切【ベトナム, アメリカ】
	1月21日(月)18:00-20:30	オリエンテーション② *事前学習発表ほか【アメリカ】
	1月22日(火)18:00-19:30	事前講義【ベトナム】, 事前講義【オーストラリア】
	1月28日(月)18:00-19:30	事前講義【アメリカ】
	2月8日(金)18:00-20:30	オリエンテーション③【全回合同】 *出発前準備 (法・経 155 講義室(仮))
	2月22日(金)～3月10日(日)	渡航期間(成田空港集合・解散)【オーストラリア】
	2月28日(木)～3月13日(水)	渡航期間(関西国際空港集合・解散)【ベトナム】
	3月13日(水)～28日(木)	渡航期間(成田空港集合・解散)【アメリカ】
	3月22日(金)	事後研修【オーストラリア】
	3月25日(月)	事後研修【ベトナム】
	4月3日(水)	事後研修【アメリカ】

***このプログラムの参加学生は、上記の行事すべてに参加できることが条件です。**

***上記の予定はやむを得ない状況などにより、予告なく変更されることがありますので、予めご了承ください。**

10. 応募方法

下記の書類をすべて揃えて、**2012年12月3日(月)8:30から12月5日(水)17:00までの間に、国際交流グループ留学担当(学生プラザ3F)へ提出**して下さい。これ以降の提出は一切受け付けません。なお、今回は、第8～10回(オーストラリア, ベトナム, アメリカ)の参加者の募集・選考を同時に行います。単願・併願どちらの応募も可能です。

提出書類： 第 8-10 回 START プログラム申込書（全項目記入のこと）

⇒ 説明会会場または国際交流グループ窓口で受け取るか、もみじの掲示板または START のページからダウンロードして入手して下さい。

参加申込書記入上の注意

- a) ローマ字氏名は、パスポート所有者はパスポートの記載と同じ綴りで記入して下さい。パスポートを所有していない人は、パスポートを申請する際に使用する綴りと同じものを記入して下さい。
- b) 写真は上半身脱帽で 6 カ月以内に撮影したものを、裏面に氏名を記載してから貼り付けてください。
- c) 国籍が多重の場合は全てを記載して下さい。
- d) 電話番号とメールアドレスは、必ず連絡のつくもの、毎日確認するものを記入して下さい。
- e) 保護者または保証人の E-mail アドレスは使用しているものがある場合のみ記入して下さい。
- f) 日中の連絡先は、緊急時に使用するものですので、必ず連絡のつく電話番号を記入して下さい。
- g) 渡航中の緊急連絡先は、保護者または保証人の連絡先、日中の連絡先と異なる場合のみ記入して下さい。
- h) 健康面などで特別なサポートが必要な場合は、健康状態の欄に出来るだけ具体的に記入して下さい。
- i) やむをえない事情による面接日時の希望等は、特記事項欄に記入して下さい。

11. 選考方法と結果の発表

- a) 書類審査の結果は 2012 年 12 月 7 日（金）17:00 以降に「My もみじ個人掲示」にてご連絡しますので、各自で確認して下さい。万が一、2012 年 12 月 10 日（月）10:00 までに掲示が表示されない場合は、国際交流グループ担当者にご連絡下さい。
- b) 書類審査通過者は、グループ面接を行いますので、必ず出席して下さい。面接は下記の日程中、各グループ 30 分程度で行います。各自の面接時間は、書類審査の結果と一緒にご連絡します。この面接に出席できない方は、参加することができませんのでご注意下さい。

待機場所： 学生プラザ 4 階エレベーターホール

日 時： 2012 年 12 月 10 日（月）18:00～20:30

2012 年 12 月 11 日（火）18:00～20:30

2012 年 12 月 12 日（水）18:00～20:30

} 1 グループ 30 分程度

面接の結果は 2012 年 12 月 13 日（木）17:00 までに「My もみじ個人掲示」にてご連絡します。

- c) 選考に合格した方は、必要書類の提出と参加費用の振り込みをもって正式に参加者として決定します。手続きの詳細は、12 月 18 日（火）のオリエンテーション①でご案内します。
- d) 応募者多数の場合、各プログラムにつき 5 名まで次点候補者（キャンセル待ち）を選出します。

12. その他注意事項

- a) 必ず保護者または保証人の方の同意を得てから申し込んで下さい。参加内定後に参加学生および保護者／保証人より同意・誓約書を提出して頂きます。
- b) 第 8 回オーストラリア参加者は 2013 年 1 月 10 日（木）、第 9 回ベトナムと第 10 回アメリカ参加者は 2013 年 1 月 16 日（水）までにパスポートのコピーが提出できない場合、参加できません。有効なパスポートをお持ちでない方は、余裕を持って申請手続きができるよう、必要書類を準備しておいて下さい。パスポートの申請には、住民票、戸籍抄本など役所から取り寄せなければならない書類や、未成年の場合は申請書に保護者の署名が必要で、特に実家が遠方の方は必要書類をそろえるのに時間がかかります。また、申請から受領までに通常 8 日程度（土日祝を除く）かかり、必ず申請者本人が受け取る必要があります。

- c) 参加者には全てのオリエンテーションと事前講義、リスク管理セミナー、フォローアップへの出席が義務付けられていますので、4 ページの予定表にある日程を必ず空けておいて下さい。自己都合によりオリエンテーション、事前講義、リスク管理セミナーに欠席した方は参加を取り消す場合があります。
- d) 申請書の記載事項に変更があった場合には速やかに担当者に連絡して下さい。
- e) 自然災害、国際情勢や航空会社、研修先などの事情により急な中止ならびに変更が生じることがありますので、あらかじめご了承下さい。
- f) このプログラムに申し込みをした方には、国際交流グループからメールをお送りすることがあります。特に携帯メール受信に制限をかけている場合は、国際交流グループ (kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp) と START プログラム担当 (start@hiroshima-u.ac.jp) からのメールを受信できるように、設定して下さい。特に広大のメールを携帯に転送設定している人は注意して下さい。
- g) 参加者には緊急対策として全員、現地で使える携帯電話を各自で準備していただきます。
- h) 第9回ベトナムに参加される方は、参加が決まったら、大学の指定する病院で、指定された期間に2回、A型肝炎の予防接種を受けて下さい。この予防接種費用は、大学が負担します。

Q&A

- Q. 教養教育科目「海外フィールドスタディ」の授業登録をせずに、START プログラムに参加することはできますか？
- A. いいえ、できません。

- Q. 英語力はどのくらい必要ですか？
- A. 英語力の基準は特にありません。ただし、どのプログラムでもほとんどの講義は英語で教授されますし、現地の人々と英語や現地語で交流したりする機会が多くありますので、ある程度の英語力及び英語や渡航先の公用語でコミュニケーションを取ろうとする意欲や積極性が求められます。第9回ベトナムでは、ベトナム語入門の授業もプログラムに含まれています。

- Q. 少しでも海外渡航経験があると参加できませんか？
- A. いいえ。短期間の修学旅行や家族旅行程度なら参加できる可能性は十分あります。逆に、海外渡航経験が全くない人でも、目標が明確でなければ参加できないこともあります。

- Q. 申込書に記載する海外渡航経験に、海外旅行は含まれますか？
- A. はい。海外旅行や留学、家族との移住など海外渡航歴を全て記載して下さい。広島大学のプログラムの場合は、プログラム名も記載して下さい。

- Q. 他の留学プログラム（夏季語学研修等）に参加経験があっても申し込みできますか？
- A. 申し込みは出来ませんが、選考の際、海外経験や留学経験のない学生と比べて優先順位が下がることがあります。

- Q. 外国籍の学生でも申し込めますか？
- A. はい。国籍は問いません。ただし、応募者多数の場合、選考の際に、日本国外での滞在・就学経験がより少

ない人を優先します。

Q. 参加が決定した後、途中で自己都合により参加を取り消した場合、キャンセル料が発生しますか？ショートビジット奨学金はどうなりますか？

A. 原則、パスポート提出期限日以降にキャンセルした場合、返金されません。第9回ベトナムの参加者で、ショートビジット奨学金振込み後にキャンセルをした場合は、全学返金していただきます（振込手数料はご負担ください）。

Q. 次点候補者（キャンセル待ち）の場合、いつまでに参加できるかどうか分かりますか？

A. キャンセルが出た場合は、第8回オーストラリアのみ2013年1月10日（木）までに、第9回ベトナム及び第10回アメリカは2013年1月16日（水）までにご連絡します。その時点でパスポートを所持していない場合は、権利が次の方に移る場合がありますのでご注意ください。

Q. このプログラムに参加したら、交換留学やHUSAのショートプログラム、その他の留学プログラムへの応募の際、影響がありますか？

A. 国際交流グループが担当する留学プログラムについては、原則として、STARTプログラムへの参加が他の留学プログラムへの妨げになることはありませんが、給付奨学金や授業料免除を伴う短期（1学期未満）のプログラムの場合は、優先順位が下がる可能性があります。各学部等が実施するプログラムについては、それぞれの担当窓口にお問い合わせください。

Q. お小遣いはいくら持っていけばいいですか？

A. 個人差もありますしレートにもよりますが、目安としてアメリカ、オーストラリアは3-4万円程度、ベトナムは2万円程度あればいいでしょう。滞在中の食事代もお小遣いの中から支払うことになるので、その費用とお土産代と考えて下さい。

Q. 第9回ベトナムに参加するための予防接種は指定病院で受けなければいけませんか？かかりつけの病院ではダメですか？

A. 指定以外の病院で受けても構いませんが、その場合は費用が自己負担になり、別途、証明書を提出していただく必要があります。

その他、東南アジアへの渡航に際してはB型肝炎、破傷風、狂犬病、日本脳炎の予防接種が推奨されます（厚生労働省）。心配な方は、任意・自己負担にて予防接種を受けて下さい。

<問合せ先>

広島大学教育・国際室 国際交流グループ

（学生プラザ3F） 担当：梅村，小倉

TEL:082-424-4346/4541 FAX:082-424-4545

E-mail: start@hiroshima-u.ac.jp